

2018  
10月 須坂高校 たより



# 臥龍魂 熱・意気・かり



## ☆信州大学遠藤守信特任教授ノーベル物理学・化学賞受賞か(10/2)



### 【信州大学工学部：遠藤守信特任教授ノーベル賞受賞に向けて設営された記者会見会場】

今年も本校同窓生の遠藤守信特任教授が、ノーベル賞候補になりました。マスコミにプレスリリースが届き、須坂高校にもその情報が入りました。受賞となれば、長野県初のノーベル賞受賞者となるので、学校生徒職員、マスコミ関係者もわくわくしながら、期待を膨らませていました。生徒会執行部と新聞委員長が、受賞の瞬間に立ち会いたい、須坂高校新聞に載せたいと、信州大学工学部の記者会見会場に、マスコミの方々に混じって、その瞬間を待ち構えていました。今年度は残念ながら・・・でしたが、次の機会こそは、と期待を膨らませています。自らの研究・探求活動が社会貢献に繋がるということはすばらしいことです。

## ☆大学企業見学(1 学年 10/16)

1 学年では、毎年 10 月に高校卒業後の進路を見据えて、キャリア教育の一環として「大学+企業見学」を行っています。なぜ、「大学+企業見学」であるのかというと「業務内容とさまざまな職業の関連を探る」という実践的な目的もあるからです。

今年度は 10 月 16 日(火)に、8つのコースに分かれて、午前中は信州大学、長野県立大学の各学部、午後には県内の企業(竹内製作所・シナノケンシ・アスザックフーズ・長野中央病院・養命酒駒ヶ根工場・長野銀行本店・須坂市役所・長野ろう学校・・・)を見学してきました。実際に大学の構内を歩いてみたり、大学の先生方の話を聞いたりする中で、生徒は自分の進路を身近に感じる事ができたようです。また、企業見学も加わることで、大学での学習の上に、どういう働き方ができるのかについて考える機会を持てたようでした。



須坂高校での日常の学習が、より前向きになるのではないかと感じられる 1 学年生徒たちの姿でした。

【右上から：長野銀行、信州大学経法学部、信州大学教育学部 左：養命酒駒ヶ根工場】



## ☆公開授業・学校説明会・PTA研修会(10/6)

10月6日(土)、午前には、公開授業・学校説明会、午後にはPTA研修会、学年PTAが行われました。公開授業(1～3限)には、中学生・その保護者・本校保護者・・・など合わせて100名を超える方々においていただきました。

公開された各授業では、昨年度より整備された電子黒板を使つての授業が、あちこちで展開されていました。この機会に、より身近に須坂高校の授業やその他の様子を知っていただけたことと思います。また、公開授業と同時並行で開催された学校説明会にも、たくさんの方々に来ていただきました。ありがとうございました。【左から：放送委員会作成学校案内DVD紹介、ICTを活用した授業国語、理科】



## ☆全校人権平和講演会(10/04)

10月4日(木)5・6時間目の時間帯に、本校大体育館において、本校OBで映画監督でもある宮尾哲雄さんを講師に招き、「戦争体験を伝える～元ゼロ戦パイロットの証言～」と題しての講演会が行われました。

講師の宮尾哲雄さんは、NBS長野放送の報道局長も務められました。これらの経験を生かし、戦争体験者が少なくなった今、戦争の実相をつたえようと、元ゼロ戦パイロット原田要の生涯と人間像を描いたドキュメンタリー映画を制作されました。講演では、ドキュメンタリー映画の話を含めて、あの戦争とは何だったのかをお話しいただきました。

戦争を知らない若い生徒たちの胸にも染み入るお話でした。生徒たちも、あの戦争について関心を持ち、現在もテロや紛争が絶えない中、平和について考えるきっかけを与えられたようでした。



## ☆お知らせ☆

・上記の映画監督であり、須坂高校竜胆会常任幹事でもある宮尾哲夫さんが、須坂高校100周年に向けて作成してくださった「須坂高校は今」(10分)の映像がweb上にあげてあります。ぜひご覧ください。

《須坂高校HP→同窓会HP内→お知らせ→「須坂高校は今～創立100周年に向けて～」→このコンテンツを新しいウインドウで開く》をクリックしていただくとご覧になれます。